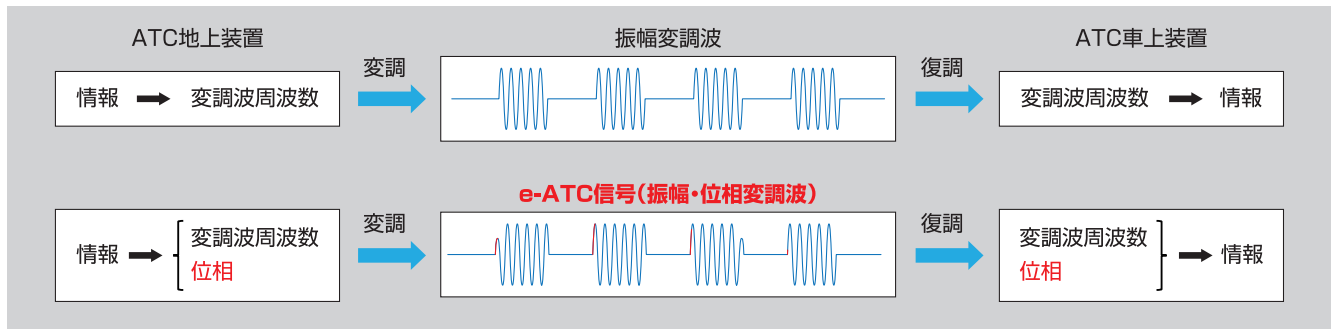


e-ATC

多情報化を実現しながら容易に更新可能な ATC システム

概要

e-ATCは、従来用いられていた振幅変調波を位相変調させ、変調波周波数に加えて新たに「位相」を情報として伝達するATCシステムです。



特長

● 情報拡張

- ・変調波周波数と位相の組み合わせにより、従来比8倍の情報を伝達できます。
- ・拡張した情報を用いて、予告信号などの補助情報を追加することができます。

e-ATCの「e」の意味

- ① extended information (拡張情報)
- ② easy update (更新容易性)
- ③ ecology (環境配慮)

■ 変調波周波数と位相による情報の組み合わせ(例)

伝達情報		位相[°]								
		0	45	90	135	180	225	270	315	
変調波周波数 [Hz]	16	70								
	23	55	e-ATCにより拡張される情報領域							
	35	40								
	42	25								
	54	0								

↑ 現示情報：従来と同一

● 更新容易性

- ・一般的に、ATCの機器更新(情報追加時)は線区ごとに地上装置・車上装置を一斉に更新する必要があります。
- ・e-ATCでは、従来のATCに対しては従来と同じ制御を行うことができます。そのため、地上装置・車上装置ともに1台ずつの更新を実現でき、機器更新時の費用・労力を低減できます。

